

事業目的

生体磁気といった微小磁気の計測においては、磁気シールドルームといった特殊な環境下での計測の必要性や冷却機構の必要性に起因する、高額な導入コストがかかります。超高感度な計測のためには、手間やコストがかかるのが当然とされるのが現状の課題です。

本事業では、このような課題を解決するための、超高感度磁気センサに関する研究開発を実施します。I Z A N A が開発した超高感度磁気センサの、さらなる高感度化およびモジュール化を通じ、「どこでも使える、超高感度磁気センシング」の達成を目指します。

事業内容

本事業では、従来の超高感度磁気センサの欠点である、磁気シールドルームの外では使用できないという課題の解決を図ります。下記に掲げるPOCを通じ、従来の常識を覆す「どこでも使える、超高感度磁気センサ」を開発します。

- ① 磁気シールドルーム外において動作可能かつpTオーダの磁場感度を備えた磁気センサの開発
- ② 実環境実証試験のための磁気センサモジュールの開発
- ③ 微小磁場解析モデルの開発

事業成果

2025年1月末までに、主に以下の取り組みを実施しています。

- ・ 磁気センサのワイドレンジ化（ $\pm 50 \mu\text{T}$ ）
- ・ 磁気センサモジュールに適した磁気センサ回路の最適化・小型化
- ・ 超高感度磁気センサの応用製品開発に向けたニーズ調査
- ・ 事業会社のニーズに応じた超高感度磁気センサの検討、試作、試験

事業者情報

株式会社 I Z A N A
（名古屋大学発スタートアップ）

所在地：愛知県名古屋市
設立年：2024年
HP：<https://izana-bci.com>



概要図等

手軽な高精度磁場計測を可能にする
独自の「どこでも使える、超高感度磁気センサ」

